

刈払機アタッチメント水田カルチ

刈払機アタッチメント水田カルチの開発ストーリー

新潟の自然栽培研究グループにお邪魔した時です。弊社の除草機あめんぼ号では十分な酸素を供給できない…。と農家さんがおっしゃるのです。除草ではなく、なぜ酸素供給なのか。



機械で除草は完璧にできない。だったら草と共存しよう。なんなら除草も兼ねながら酸素供給できればいいね！というところから始まりました。

草と共存だつて いいのでは？

結果的に収量が 取れるなら



なぜ酸素供給なのか？

水田の土の中には微生物などの恵みが豊富に含まれていますが、少し土の密閉から解放してあげないと窒息してしまいます。稲の根も少し空気に触れさせることで元気になるらしいのです。

(自然栽培農家さん曰く)

そんな理由から十数年前までついていた水田カルチの専用機を蔵から引っ張り出し、使っている方も多いようです。しかし雑草の除去、稲に対する十分な酸素供給はできるものの、除草機重量が重くて畦際での取り回しが難儀のようです。その作業を繰り返すと身体的な疲れが蓄積もしてきます。



自然栽培にチャレンジされる方には女性も多いようです。

また慣行栽培から移行されるベテラン農家。

そんな方々が重たい機体と格闘しながら作業しているんだそうです。

当社はこれまで、アイガモンやタマの手、軽々カルチなど刈払い機を使ったマルチなアタッチメントツールを販売してきました。刈払い機はほとんどの農家さんが必ず1台は持っていますよね。

中には用途に合わせて複数台持っていたり。そのアタッチメントツールのパーツの一部を使うことによって扱いやすく、手軽な水田カルチが出来るのではないだろうかと考えたんです。

そんな需要があるのなら当社も研究開発スピードが命です。

お話ししてから約2週間ほどで試作機を水田に入れ試験を行いました。

当然ながらこの機械を使っていたきたい女性から評価を頂戴するべく、使っていただきました。(裏面につづく)



刈払機が水田除草カルチに！



動画
あり
ます
よ

美善チャンネル



まず、女性の多くは男性と比べると、水田を歩く事にさほど抵抗が無いことを感じました。刃の危険性が少なく扱い易いこと、特に畦際での取り回しの軽さには好評価を頂きました！

また、この水田カルチは自然栽培や有機栽培など無農薬の方々だけが対象ではないんです。田んぼは、場所によって代かきが上手く行えず田面に高低差が出来てしまう事が結構あります。ひとたび起伏がある高い部分が出来てしまうと、その年はその場所だけずっと除草剤の効果が弱く、ふと気づけば「いつもあそこだけ草が出ている」という状態になっていたりします。それに畦ぎわも雑草が多く発生しますよね。

慣行栽培の方々も、この「水田カルチ」を使えば、余計な除草剤の費用をかけずに済みます。ホームページで動画などをご覧いただき「わたしにも使えるかも！」と思って頂けると思います。

NEW

刈払機アタッチメント水田カルチ

推奨エンジン
26cc以上(背負式)



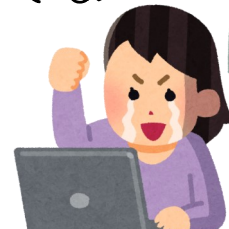
スプラインアダプター付属
対応パイプ径:24~26mm

型番：ATC-315S

価格は農機ディーラー店、
JA農機センター、一般
農機店にお問合せ下さい。

オレも！

これなら
私でも！



仕様・寸法

本体重量	5.2kg (ギヤケース含)
本体全幅	830mm
カルチ幅	左右・各148mm / 中央188mm
回転直径	240mm / 爪高45mm

※刈払機本体は付属していません。



株式会社 美善

<http://www.kk-bizen.jp/>

〒998-0832 山形県酒田市両羽町9-20

TEL 0234-23-7135 / FAX 0234-24-4638

美善

検索